

目標達成計画

作成日: 令和 2年 11月 18日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先 順位	項目 番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に 要する期間
1	49	総合的に外出が少ない、外出できる人が偏りがち	出来るだけ全ての利用者様が負担なく外気に触れることが出来る様に支援する。	拒否の強い方は、施設前の花壇まで足を運んで頂けるよう支援し、また興味を持って頂けるよう支援する。	12ヶ月
2	13/15	職員一人ひとりのスキルレベルや気付き、視点に差がある。	一人ひとりの気付き、視点に差があることは良い面でもあるので、ホーム内で内部研修を行いスキルアップを目指す。	職員から課題を聞き出しスキルアップ研修を実施している。また外部研修を受けた職員から伝達講習も行っていく。	12ヶ月
3	33	若年性アルツハイマーの方が入居しており、症状の進行が著しい。(特に2階)	できるだけ症状の進行を抑え、安楽な生活を送る。	若年性アルツハイマーの理解を深めご本人に合ったケアをする。また日中活動的に過ごしてもらえよう、無理のない範囲で花壇の水やり、掃除、食器洗い等手伝って頂いていく。また若年性アルツハイマーの進行に伴いケアプランの変更を行っていく	12ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。